

題材名「大地をさぐる」

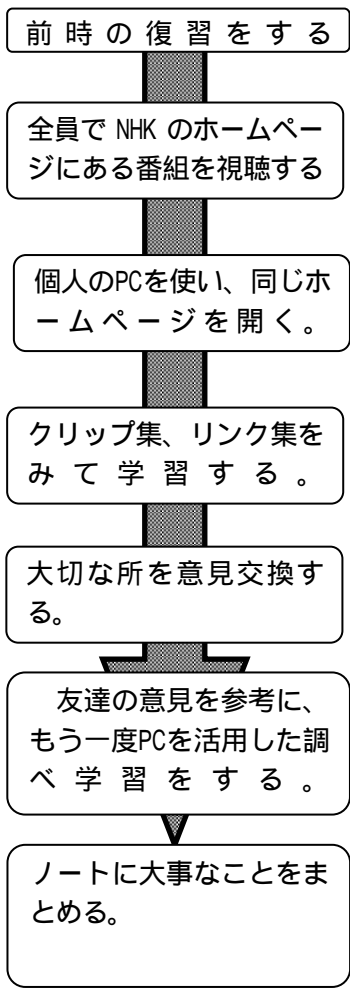
目標

- ・土地は、礫、砂、粘土、火山灰および岩石からできており、層をつくって広がっているものがあることをとらえることができる。
- ・地層は、流れる水のはたらきや火山の噴火によってでき、化石が含まれているものがあることをとらえることができる。

コンピュータを活用する利点

地層は、長い時間の中で徐々に作られていくものであり、観察することは難しい。図鑑などからも情報を得ることができるが、コンピュータではインターネットを使って動画の情報が取り出しやすいので、有効である。また、インターネットから得た動画情報はハードディスクへダウンロードすることで、いつでも見ることが可能であるし、プロジェクター等を用いてクラス全員で視聴することが可能であり、個々のパソコンを使い、自分の見たい情報を繰り返し見ることが可能であり大変有効である。

授業の流れ



ICT活用場面

教科書の図表などを用い、一通りの学習を済ませた後、まとめと振り返りの段階でコンピュータを活用した授業を行った。NHKデジタル教材

(<http://www.nhk.or.jp/school/>)のホームページから、「理科6年ふしぎ情報局2006年度第8回放送分『大地の下は?』」を全員で視聴した。大事なことをメモしながら視聴させた。その後、一人1台のPCを利用し同ページを開き、番組内容を細かく分けたクリップ集を視聴したり、関連サイトを集めたリンク集をたどったりしながら、「大事なこと」のメモを増やしていった。その後、それぞれの「大事なこと」を発表し意見交換した後、友達の見意見を参考に調べ活動を進めた。



成果と課題

子ども達は、普段の生活の影響もあり、動画から情報を得る方が情報を得やすいように思われる。今回活用したコンテンツは、動画が豊富に収められている。全体で同じ動画を見た後、個人のパソコンごとに同じページを開き動画を見たことで、まとめの場面で停止したり、繰り返し見たりしながら、自分のペースで学習できた所がよかった。今後も活用していきたいと思った。

ICT活用環境等

使用周辺機器	デスクトップパソコン31台、プロジェクター1台
使用ソフト名	Internet Explorer NHK デジタル教材
使用教室	コンピュータ室